

◇平成24年度 農村工学技術研修の概要(案)◇ (農村工学研究所)

区分・研修名	コース	目的	内容	予定者数	時期(仮)	対象者	実施場所
農村工学 中堅技術研修	第1回	農業農村整備に関する全般的技術・知識を付与し、資質の向上を図る。	農業農村整備事業の調査計画等に関する講義、実習及び事例研究等	30名	平成24年 6月4日 ～6月15日	国、都道府県、独立行政法人、都道府県水士里ネット等の職員であって農村工学関係の業務に5～10年度従事している者	
	第2回			30名	平成24年 7月2日 ～7月13日		
	農村振興係長A	農業農村整備を推進するにあつての企画立案能力の向上を図る。	農業農村整備に係る技術研究分野に関する講義・実習等	14名	平成24年 7月30日 ～8月3日	平成24年7月23日～7月27日に農林水産省が主催する「係長A」研修の受講者	
	農村振興係長B	農業農村整備事業を円滑に推進するために必要な知識を付与し、若手核的技術者を育成する。	事業の推進に必要な農政や農村工学技術論及び農村計画等に関する講義、演習等	40名	平成24年 7月24日 ～7月27日	農業土木Ⅱ種・Ⅲ種採用者で原則として係長等	
農村工学 専門技術研修	ダム機能保全	ダム機能保全に係る専門的知識を幅広く付与し、指導的技術者を育成するほか専門技術の情報提供及び研究成果の普及を図る。	ダム施設の機能保全、維持管理、施設更新に関する講義、およびダム機能診断に関する計測データ分析の演習等	20名	平成24年 5月21日 ～6月1日	国、都道府県、独立行政法人、都道府県水士里ネット等の職員であってダムの機能保全・調査・設計・施工に係る実務に従事している者、もしくはこれと同等の知識を有する者	農林水産省農林水産技術会議事務局筑波事務所 共同利用施設(つくば市) および 農村工学研究所(つくば市)他
	河川協議と利水	河川水等水資源の利活用に係る専門的知識を付与し、指導的技術者の育成と専門技術の情報提供及び研究成果の普及を図る。	河川協議と利水に係る専門知識、技術に関する講義、および、河川協議の実務に関する事例研究・協議演習等	30名	平成24年 6月4日 ～6月15日	国、都道府県、独立行政法人、都道府県水士里ネット等の職員であって河川協議に係る実務に従事している者もしくはこれと同等の知識を有する者	
	土地地質	土地地質に係る専門的知識を付与し、指導的技術者を育成するほか専門技術の情報提供及び研究成果の普及を図る。	地すべり対策、軟弱地盤対策等に係る専門技術に関する講義、実習および事例研究等	30名	平成24年 7月2日 ～7月13日	国、都道府県、独立行政法人、都道府県水士里ネット等の職員であって地すべり、軟弱地盤等の調査・設計・施工に係る実務に従事している者もしくはこれと同等の知識を有する者	
	水路システム	水路システムに係る専門的知識を付与し、指導的技術者を育成するほか専門技術の情報提供及び研究成果の普及を図る。	農業用水路システムに係る専門技術に関する講義、実習、現地研修及び事例研究等	15名	平成24年 7月23日 ～8月3日	国、都道府県、独立行政法人、都道府県水士里ネット等の職員であって水路、水管理施設等の調査・設計・施工に係る実務に従事している者もしくはこれと同等の知識を有する者	
	農村計画・環境配慮基礎	農村計画及び農村環境に係る専門的知識を付与し、指導的技術者を育成するほか専門技術の情報提供及び研究成果の普及を図る。	農村計画及び農村環境に共通した概論、事業制度、最新情報等の専門的技術に関する講義	40名	平成24年 9月3日 ～9月5日	国、都道府県、独立行政法人、都道府県水士里ネット等の職員であって農村計画あるいは農村環境に係る実務に従事している者もしくはこれと同等の知識を有する者	
	生態系保全	農村環境に係る専門的知識を付与し、指導的技術者を育成するほか専門技術の情報提供及び研究成果の普及を図る。	「生態系配慮の技術指針」に沿った専門技術に関する講義及び環境調査手法に係る実習・演習、発表討論等	15名	平成24年 9月5日 ～9月14日	国、都道府県、独立行政法人、都道府県水士里ネット等の職員であって農村計画あるいは農村整備に係る実務に従事している者もしくはこれと同等の知識を有する者(平成23年度「環境配慮応用研修」は、「環境配慮基礎研修」の修了者を対象としていたが、当研修は受講にあたり「基礎研修」の修了を必要としない。)	
	G I S技術	農村計画に係る専門的知識を付与し、指導的技術者を育成するほか専門技術の情報提供及び研究成果の普及を図る。	農村計画に係る専門技術に関する講義及びGIS実習、景観デザイン演習、発表討論等	15名	平成24年 9月10日 ～9月14日	国、都道府県、独立行政法人、都道府県水士里ネット等の職員であって農村計画あるいは農村整備に係る実務に従事している者もしくはこれと同等の知識を有する者(平成23年度「GIS技術研修」は、「環境配慮基礎研修」の修了者を対象としていたが、当研修は受講にあたり「基礎研修」の修了を必要としない。)	
	地域合意形成技術	農村計画に係る専門的知識を付与し、指導的技術者を育成するほか専門技術の情報提供及び研究成果の普及を図る。	農村計画に係る専門技術に関する講義及びワークショップ実習、景観デザイン演習、発表討論等	15名	平成24年 10月1日 ～10月5日	国、都道府県、独立行政法人、都道府県水士里ネット等の職員であって農村計画あるいは農村整備に係る実務に従事している者もしくはこれと同等の知識を有する者(平成23年度「住民参加技術研修」は、「環境配慮基礎研修」の修了者を対象としていたが、当研修は受講にあたり「基礎研修」の修了を必要としない。)	
	施設安全管理 【第1回】	施設的设计・保全管理に係る専門的知識を付与し、指導的技術者を育成するほか専門技術の情報提供及び研究成果の普及を図る。	農業用水利施設の満たすべき機能・性能にかかる設計、診断・評価、補修・補強、ライフサイクルに関する知識等に関する講義、並びに機能診断実習及び性能設計演習等	30名	平成24年 9月24日 ～10月5日	国、都道府県、独立行政法人、都道府県水士里ネット等の職員であって施設安全管理の調査・設計・施工に係る実務に従事している者もしくはこれと同等の知識を有する者	
	施設安全管理 【第2回】			30名	平成24年 11月5日 ～11月16日		
	効果算定・分析・評価【基礎コース】	効果算定・分析・評価に係る専門的知識を付与し、指導的技術者を育成するほか専門技術の情報提供及び研究成果の普及を図る。	事業効果の算定、分析、評価に関する手法・技術、最新情報等に関する講義及び演習等	50名	平成24年 6月25日 ～6月29日	国、都道府県、独立行政法人、都道府県水士里ネット等の職員であって、農村振興施策に係る実務に従事している者、もしくはこれと同等の知識を有する者。	
	効果算定・分析・評価【実践コース】			30名	平成24年 10月29日 ～11月2日	国、都道府県、独立行政法人、都道府県水士里ネット等の職員であって、農村振興施策に係る実務に従事している者、もしくはこれと同等の知識を有する者。但し、国の職員は、平成24年10月22日～26日に開催される「地域農業開発計画研修(土地改良事業調査計画)」(農村振興局主催)の受講を必須とする。	
防災・減災・リスク管理	防災・減災・リスク管理に係る専門的知識を付与し、指導的技術者を育成するほか専門技術の情報提供及び研究成果の普及を図る。	豪雨、地震等に起因する災害の防止・抑制、被災対応、災害リスク管理、関連法令・事業制度等に関する講義及び事例研究等	30名	平成24年 11月26日 ～11月30日	国、都道府県、独立行政法人、都道府県水士里ネット等の職員であってハード事業、施設管理に係る実施、指導等の実務に従事している者		